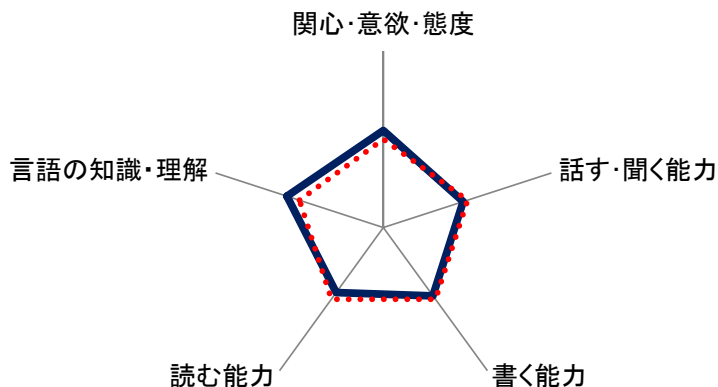


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

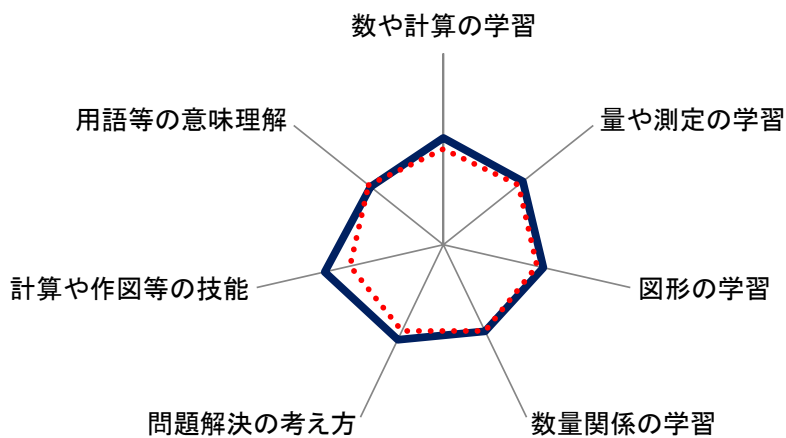
※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

【国語】

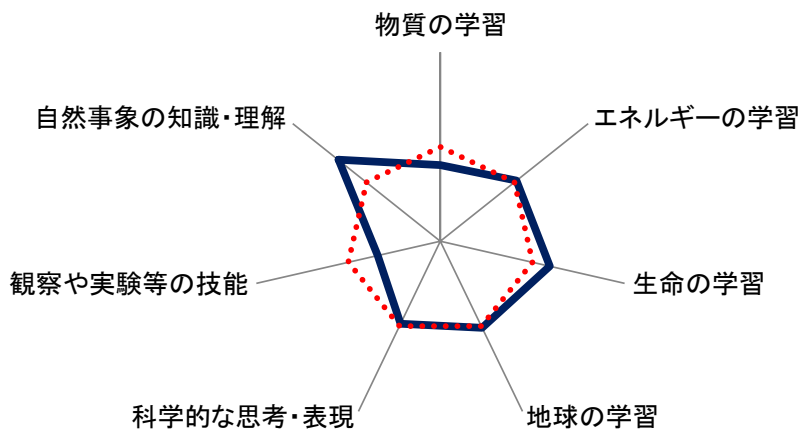
— 市平均
..... 全国平均



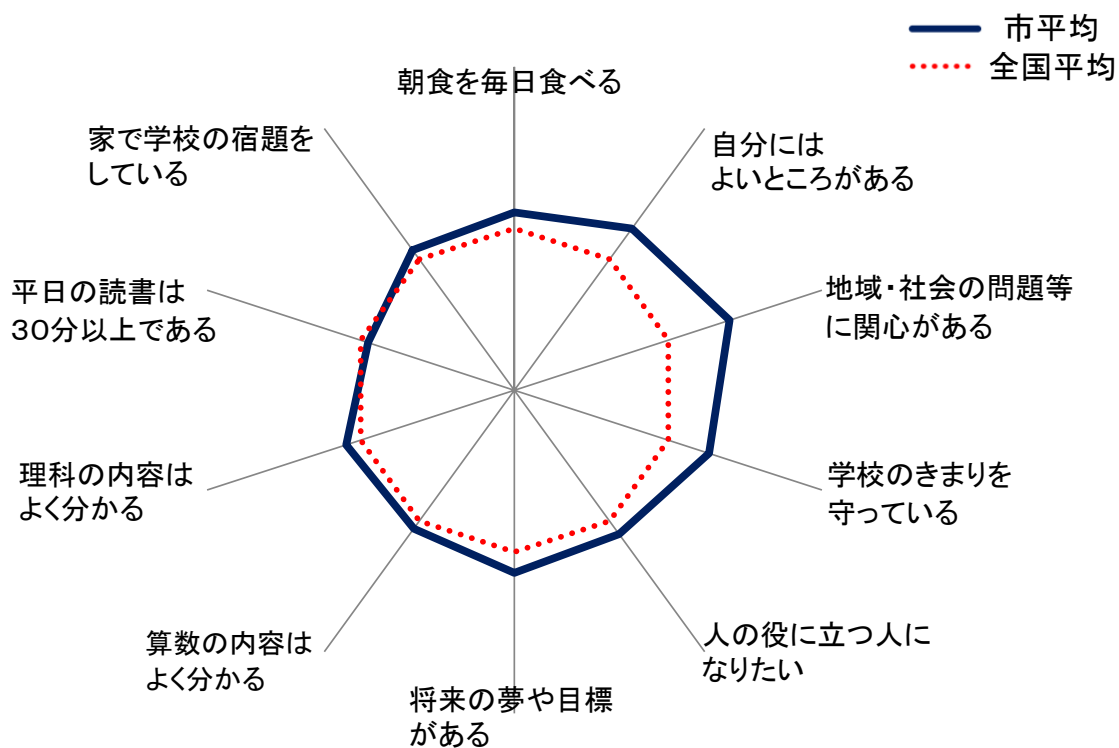
【算数】



【理科】



○ 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差: 肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、算数ともに、全ての項目で全国平均とほぼ同じか上回っている。理科においては、「自然事象の知識・理解」の項目がきわめて良好であるが、領域別の学習内容の定着にややバラつきが見られるため、児童の興味や関心を高める学習指導を工夫するなどして、知識と活用のバランスの取れた学力の育成を図る取組の推進が望まれる。

児童質問紙調査では、取り上げている全ての項目で肯定的な回答が、全国平均とほぼ同じか上回っている。特に「地域・社会の問題等に関心がある」、「学校のきまりを守っている」、「自分にはよいところがある」の各項目における肯定的な回答がきわめて高い。昨年度の同項目の調査結果と比較すると、全ての項目において調査結果が良好になっており、市全体の組織的な取組の成果が見られる。唯一全国平均を下回る平日の読書時間についても昨年度より改善されており、更なる読書活動の充実に向けた取組を継続することが望まれる。